

親子三世代防災訓練

千代が丘防災福祉コミュニティ

企画概要・プログラム

企画概要

児童・父母・祖父母の幅広い年齢層が訓練に参加することにより、世代間における防災意識を高め、地域で暮らす人々の安全・安心につなげていくことを目的とする。また、小学校や防災福祉コミュニティが一体となって地域防災力の向上と減災を目指す。

プログラム

- ①バッククッキング（神戸学院大学 防災女子）
災害時の調理法について映像を見たり実演を行い、ローリングストックの方法についても学ぶ。
- ②2班に分かれ、起震車による地震体験、VR体験（土砂災害）、防災備蓄品見学を実施。
- ③児童による消防車の塗り絵
- ④消防職員による防災学習（災害発生時の初期対応等）
- ⑤非常食の紹介・配布

計画

事業費

事業全体にかかる経費	175,790円
提案型助成費	172,000円

活動実績

令和5年	4月	計画立案
	5月	役員会で決定・申請 神戸学院防災女子と打ち合わせ
	6月	打ち合わせ（役員会で協議）
	7月	↓
	8月	実施

参加団体

千代が丘ふれあいのまちづくり協議会・自治会・民生児童委員協議会・婦人会・老人会・あんしんすこやかセンター・青少年育成協議会・千代が丘小学校、PTA・神戸学院大学防災女子



パッククッキングの説明・実演



VR体験(土砂災害)



防災学習(災害発生時の初期対応)

非常食の紹介・配布



起震車による地震体験